

コード	401030502
記入日	H26.6.6

課コード	116
課名	水産課
課長名	石司 泰栄
担当者	濱口 友司

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	白浜地区野営場等臨海休養施設改修事業
----------	--------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40103	基本事業名称	水産業基盤整備の推進	目コード	2
事務事業コード	4010305	事務事業名称	水産業施設管理費（振興）	細目コード	840
関連計画		法令・条例規則等	世界遺産整備活用事業補助金交付要綱		

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 町民 (対象2)	(対象指標1) 21,699人 (H25.11.1現在) (対象指標2)					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・平成25年度実績 →護岸整備 植栽工 1.0式 防護柵 1.0式 →ビジターセンター 塗装工 1.0式	① ***** 野営場等臨海休養施設改修 (達成率分析) 事業は計画どおり達成した。	1.0式	100%	実績改修工事÷ 計画改修工事	***** 平成25年度
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
・塩害等により転落防止柵やビジターセンターの塗装の傷みがみられる。また、同地区は「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録に向けた環境整備が進められているが、老朽化した公園の施設が景観を損なっている。利用者の安全確保と景観向上を目的としている。	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
	① ***** 安全確保及び景観向上 (達成率分析) 計画どおり施設を改修し、利用者の安全確保と景観の向上が図られた。	-	-	-	***** 平成25年度	
	② (達成率分析)					

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 25 ~ H 25		24年度以前	25年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 式	1.0	1.0		1.0	1.0
	②					
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	8,368	7,504		8,368	7,504
直接事業費 A	千円	7,668	6,804		7,668	6,804
人件費 B	千円	700	700		700	700
内 従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1
人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
国補助金	千円					
県補助金	千円	3,830	3,400		3,830	3,400
起 債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円	4,538	4,104		4,538	4,104

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	老朽化した施設の改修により、利用者の安全確保と景観の向上を図る必要があった。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	計画どおり老朽化した施設の改修を行い、利用者の安全確保と景観の向上が図られた。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	最小の経費で最大の効果を得る設計で実施した。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	利用者の安全性及び景観向上を確保するうえで必要な事業である。今後も適切な維持管理に努めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。